

第 42 回北相バスケットボールフェスティバル

# 新型コロナウイルス 感染拡大防止ガイドライン

**HOKUSO FESTIVAL**

THE 42ND EXCITING & ENJOYABLE  
BASKETBALL GAMES IN SAGAMIHARA CITY



発行 北相バスケットボール協会

2022年12月

# 目次

## 1. はじめに

- (1) ガイドライン作成の目的
- (2) 大会概要

## 2. 感染防止策について

- (1) 全般的な事項
- (2) 大会当日までの体調の確認方法
  - ①選手 ②保護者 ③コーチ ④役員・チーム関係者(コーチ・顧問) ⑤審判員
- (3) マスクの取り扱いについて
- (4) 競技運営について
- (5) 感染拡大防止対策の徹底について

## 3. 会場および施設利用について

- (1) 全般的な事項について
- (2) 選手・保護者待機場所について
- (3) 更衣室について
- (4) トイレについて
- (5) 飲食について
- (6) その他
  - フロア全体図(1階)、椅子の配置について

## 4. 新型コロナウイルス感染症を罹患及び罹患の疑いがある場合の対応について

- (1) 学生(U12・中学・高校)に対する対応について
- (2) 社会人に対する対応について
- (3) 大会当日の体調不良者に対する会場内での対応について
- (4) 大会終了後1週間以内に症状が発症した場合

## 5. その他

- (1) 往復の移動について

## 6. 関係書式

- (1) 「健康状況報告書 兼 参加同意書」 【選手・保護者】
- (2) 「チーム参加状況報告書」 【コーチ(引率責任者)】
- (3) 「コーチ(引率責任者)用 対応チェックリスト」 【コーチ(引率責任者)】
- (4) 「役員用健康状況報告書」 【役員・審判員】

# 1.はじめに

## (1) ガイドライン作成の目的

北相バスケットボールフェスティバルを開催する中で、U12 から社会人までの異なるカテゴリーの選手・コーチなどが集まり、交流を持ち北相地区のバスケットボール文化の発展と普及の推進を図る中で、選手や保護者が安心、安全にバスケットボールを楽しむことができるよう、新型コロナウイルスの感染リスクを最大限排除し、スムーズな大会運営が行うことができるために、このガイドラインを作成しました。

つきましては各チーム、各ご家庭にてガイドラインの順守をお願いするとともに、日頃より新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めていただくことをご協力いただけますようお願い申し上げます。

## (2)大会概要

日時： 2022 年 12 月 17 日(土)

場所： 相模原ギオンアリーナ(相模原市立総合体育館)

住所 神奈川県相模原市南区麻溝台 2284-1 TEL 042-748-1781

### 当日の日程

役員入場 8:20 全体開場 8:30 役員・スタッフ全体打ち合わせ(全員参加) 8:40

時 間	Aコート(手前)	Bコート(中央)	Cコート(奥)
9:20	U12 女子:A1-A2	U12 女子:B1-B2	U12 女子:C1-C2
10:30	U12 男子:A1-A2	U12 男子:B1-B2	U12 男子:C1-C2
11:50	U12 表彰 (入れ替え・清掃消毒)		
12:40	中学女子:県央A-相模原A	中学女子:県央B-相模原B	13:10~ 社会人女子
14:00	中学男子:県央A-相模原A	中学男子:県央B-相模原B	
15:20	中学・高校 表彰		
15:40	高校女子:北相A-北相B	高校男子:北相A-北相B	社会人男子
17:10	片 づ け ・ 解 散		

## 2. 感染防止策について

### (1) 全般的な事項

本ガイドラインを参加する各チームおよび全関係者に周知し、順守してもらうよう通達する。担当ごとにチェックリストを作成し、すべての関係者が感染防止対策を順守できるようにし、安心安全を確保した大会運営を行うことができる協力体制を確保する。

### (2) 大会当日までの体調の確認方法

当日朝までの健康状態を確認する。また個人情報の取り扱いについては十分に注意を払い、提出された書類は協会でも30日間保存し、事後の対応にのみ使用するものとする。

また確認すべき健康状態とは以下のような状態を指すが、その他に各カテゴリで指定されているものがあればそれに従うこと。

過去2週間以内に以下のような症状の有無について

- a. 平熱を超える発熱がない(おおむね 37.5 度以上)
- b. 咳、のどの痛みなどの風邪症状がない
- c. だるさ、倦怠感、呼吸困難がない
- d. 嗅覚異常や味覚異常がない
- e. 同居家族や身近な知人に感染が疑われるものがない
- f. 検査において陽性と診断されたものとの濃厚接触がない
- g. クラスター発生施設への滞在歴がない
- h. 政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国・地域等への渡航歴、または当該在住者との濃厚接触がない

#### ① 選手

- ・大会2週間前からの健康状態を記録しておく。
- ・大会当日の朝の体温および健康状態を「健康状況報告書 兼 参加同意書」に記入する。  
(未成年の場合は保護者の同意を得ること。)
- ・各チームのコーチ(もしくは引率責任者)に「健康状況報告書 兼 参加同意書」を会場入場前に提出する。

#### ② 選手の保護者もしくは家族

- ・大会2週間前からの健康状態を記録しておく。
- ・選手が未成年の場合、選手の当日朝の健康状態を確認し、「健康状況報告書 兼 参加同意書」を確認し、同意書にサインおよび押印をする。
- ・当日観戦する場合は、当日選手が提出する「健康状況報告書 兼 参加同意書」に必要事項を記入する。記名されたもの2名まで観戦可能とする。

③ コーチ(引率責任者)

- ・大会2週間前からの健康状態を記録しておく。
- ・大会当日、選手から「健康状況報告書 兼 参加同意書」を回収し、選手の健康状態に問題がなく、選手が未成年の場合は保護者からの同意を得られていることを確認する。
- ・書類に不備があるものは入場させない。
- ・上記書類の確認後、確認した旨を「チーム参加状況報告書」に記入し、大会本部に提出する。
- ・選手から回収した「健康状況報告書 兼 参加同意書」はチームで30日間保管し、その後破棄する。
- ・大会終了後に「コーチ(引率責任者)用 対応チェックリスト」を本部に提出する。

④ 役員・チーム関係者(コーチ・顧問)

- ・大会2週間前からの健康状態を記録しておく。
- ・大会当日、来場時に大会本部にて当日の体温および健康状態を「役員用健康状況報告書」に記入する。

⑤ 審判員

- ・大会2週間前からの健康状態を記録しておく。
- ・大会当日、来場時に大会本部にて当日の体温および健康状態を「役員用健康状況報告書」に記入する。
- ・審判委員会より配布された「審判員健康チェックシート(提出用)」を審判委員会に提出する。

(3) マスクの取り扱いについて

- ① 関係者は全員、来場時マスクを必ず着用すること。
- ② 選手がマスクを忘れたり、破損や汚れてしまったりした場合は顧問が大会本部まで申し出て、予備のマスクを受け取り、該当生徒に着用させる。(該当選手はマスク着用まで入場させない)
- ③ 会場内では運動を行っていない間以外は必ずマスクを着用するようにする。
- ④ マスクを着用していても大きな声での会話や応援は慎むようにすること。
- ⑤ 選手が試合に出場する際はマスクを外しても構わない。ただし、他者のものに触れたり、むき出しのまま放置したりすることが無いよう、着用していたマスクを個人で管理できる袋などに入れて管理すること。(交代時はマスクを投げたり乱雑に扱ったりしないよう注意する)
- ⑥ 冬季とはいえど熱中症には十分配慮し、こまめな水分補給を心掛ける。コートからベンチに戻ってきたプレーヤーは息を整えてからマスクを着用してもよいこととする。

(4) 競技運営について

- ① 試合終了後、ベンチ、TO、モップ席を該当チームが消毒する。
- ② ベンチでは一人の選手が使用するベンチは固定し、他の選手が使うことないようにする。
- ③ 1試合前のハーフタイムでのウォーミングアップは行うが、密を避けるよう気を付ける。
- ④ 廊下やロビーではアップしない。(外でのアップは可だが、ボールの使用は控える)

(5) 感染拡大防止対策の徹底について

- ① 手洗い・消毒をこまめに行う。
- ② 定期的に共用物品および共用場所の消毒を行う。
  - ・各チームベンチとTO席に手指消毒用アルコールと備品消毒用のアルコールを設置する。
  - ・試合終了後、ベンチ、TO、モップ席を該当チームが消毒する。
  - ・午前と午後の選手入れ替えの際に更衣室を役員が消毒する。
  - ・Tシャツ販売ブースでは業者に感染対策を徹底させる。
- ③ 他の選手や役員等とのソーシャルディスタンスを確保し、観客席等でも密を避けるよう配慮する。
- ④ 試合前中後に握手やハイタッチ等の接触は行わず、至近距離で大きい声を出すことを避ける。
- ⑤ タオルやウォーターボトル等の共用はしない。
- ⑥ 外靴をしまう際は、室内履き用のシューズケースや袋とは異なるものを準備し使用する。
- ⑦ 試合前中後のミーティングや円陣等においても密を避けること。
- ⑧ その他施設のルールがあれば遵守すること。

### 3. 会場および施設利用について

#### (1) 全般的な事項について

施設の利用ルールに基づくことを条件に以下のようなことに注意する。

#### (2) 選手・保護者の待機場所について

- ① 2階観覧席を待機場所とするが、ソーシャルディスタンスを取り、密を避けて利用すること。
- ② マスクを着用し、大きな声で話すことを避ける。
- ③ 飲食は必要最低限にとどめ、ごみは必ず持ち帰る。

#### (3) 更衣室について

- ① 更衣室の使用は密を避けるため、一度の入場数を制限する場合がある。
- ② 更衣室内の共用部については定期的に消毒する。
- ③ 利用は短時間にとどめ、他の利用者の使用に配慮する。

#### (4) トイレについて

- ① トイレ内の複数の利用者が触れる箇所は定期的に消毒を行う。
- ② 便器の蓋を閉めて水を流すよう掲示する。
- ③ 手洗い場には協会でハンドソープ(ポンプ型)を設置し、定期的に点検する。
- ④ 手洗い後に手を拭くタオル等は各自で用意すること。

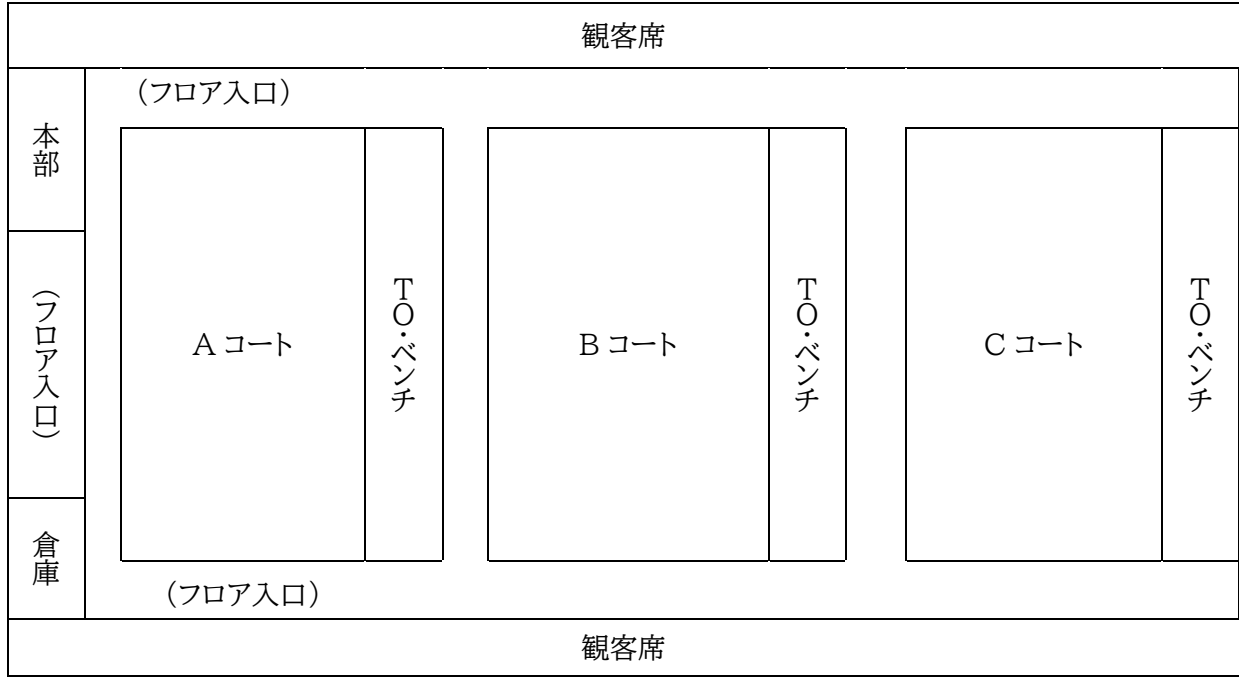
#### (5) 飲食について

- ① 選手および保護者の飲食については必要最低限にとどめ、ごみは持ち帰る。
- ② 役員及び審判員の食事については密を避け、指定された場所で食事をとる。
- ③ 試合中の水分補給はこまめに行い、熱中症や脱水症状の回避に努める。
- ④ ドリンクボトル等は共用しない。
- ⑤ 飲み残しを放置したり、むやみに捨てたりすることが無いように注意する。

#### (6) その他

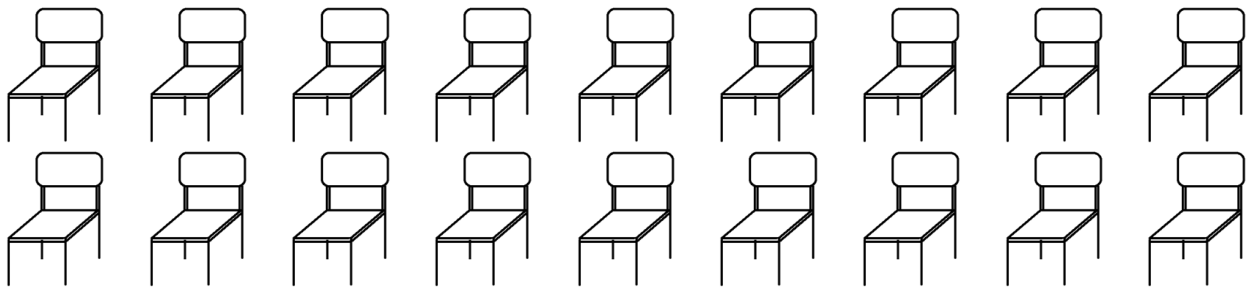
- ① 会場内は施設管理者と相談の上、十分な換気が行えるようにする。
- ② 体調不良者が出た際に該当者が待機できる場所を用意しておく。
  - ・体調不良者と他者の接触が無いようにする。
  - ・コーチ(引率責任者)は選手が未成年の場合、体調不良者が保護者に速やかに連絡が取れる体制を整えておく。
  - ・試合中などコーチ(引率責任者)が対応できない場合は大会役員が対応する。
- ③ ウォーミングアップ場所については大会役員から指示された場所でのみ行う。
- ④ コート設営については選手間の距離を取ることができるよう設営する。(別ページ記載)
- ⑤ 会場内にゴミ箱は設置せず、各自で持ち帰るよう各チームで周知徹底する。

フロア全体図(1階)



椅子の配置について

- ・ チームベンチには椅子を18脚配置する。
- ・ 下図のように前後交互になるよう置き、ソーシャルディスタンスを確保できるようにする。
- ・ TOや交代席については従来通り設置するが、なるべく距離を取ることができるようになる。
- ・ 役員席はベンチ向かいに設置するが、間隔を空けて設置する。





## 4. 新型コロナウイルス感染症を罹患及び罹患の疑いがある場合の対応について

### (1) 学生(U12・中学・高校)に対する対応について

#### ① 大会前までの各チームの対応

・原則として学校に登校している者のみ参加を認めるものとする。

#### ② 大会に参加するチームの選手が濃厚接触者と認定された場合

・当該選手は、感染者と最終接触した日から5日間(6日目解除)まで自宅待機となるため出場不可となるが、2日目及び3日目に薬事承認された抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は、3日目から自宅待機が解除され出場が可能となる。

・当該選手以外の選手、コーチは試合参加可能とする。

#### ③ 登校している学校内で罹患者が出了場合

・臨時休業中に大会が開催される場合、当該校に所属している選手および教職員の参加は不可とする。

上記に該当しない場合でも学校長並びに保護者が参加を認めない場合、当該選手もしくはチームは大会に参加することはできない。

### (2) 社会人に対する対応について

#### ① 大会に参加するチームの選手が罹患した場合

・チームの他の選手が濃厚接触者と認定された場合は大会参加不可となる。そうでなければ該当選手以外の選手およびコーチの参加は可能とする。

・大会参加辞退の場合はチーム代表者が辞退の旨をカテゴリ代表および北相協会の担当窓口連絡し、協会担当が理事長に報告する。

#### ② 大会に参加するチームの選手が濃厚接触者と認定された場合

・当該選手は、感染者と最終接触した日から5日間(6日目解除)まで自宅待機となるため出場不可となるが、2日目及び3日目に薬事承認された抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は、3日目から自宅待機が解除され出場が可能となる。

・当該選手以外の選手、コーチは試合参加可能とする。

#### 濃厚接触の定義

必要な感染予防策をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離(1m程度以内)で15分以上接触があった場合に濃厚接触者と考えられます。

なお、15分間、感染者と至近距離にいたとしても、マスクの有無、会話や歌唱など発声を伴う行動や対面での接触の有無など、「3密」の状況などにより、感染の可能性は大きく異なります。そのため、最終的に濃厚接触者にあたるかどうかは、このような具体的な状況をお伺いして判断します。

厚生労働省HP 新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)より抜粋

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/dengue\\_fever\\_qa\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html)

#### (3) 大会当日の体調不良者に対する会場内での対応について

- ① 当該体調不良者が未成年であればコーチ(引率責任者)は保護者に連絡し、安全に帰宅できることを確認し、自宅で休養するよう伝える。社会人であれば安全に帰宅できることをチーム代表者が確認できれば帰宅させる。
- ② コーチ(引率責任者)もしくはチーム代表者が大会役員に体調不良者が発生した旨を伝える。
- ③ 大会役員は必要に応じて当該体調不良者が帰宅するまでの待機場所を確保し、他者との接触が無いよう、別室で待機させる等の対応を行う。
- ④ 体調不良者が選抜チームの選手であれば、コーチ(引率責任者)もしくはチーム代表者が所属チームへ連絡する。
- ⑤ 大会役員は体調不良者が発生した旨をすぐに本部に報告し、本部は会場施設にその旨を伝える。

#### (4) 大会終了後1週間以内に症状が発症した場合

##### ① 学生選手が罹患した場合

- ・所属先の顧問がカテゴリ代表に連絡し、カテゴリ代表は協会担当者に連絡する。協会担当者は会長および理事長に連絡し対応について協議する。
- ・コーチ(引率責任者)もしくはチーム代表者が大会当日に収集した「健康状況報告書 兼 参加同意書」や当日の行動記録、試合日程等を保健所に情報提供する。
- ・協会役員はチームから提出された「チーム参加状況報告書」および本部で作成した「役員用健康状況報告書」や当日の行動記録、試合日程等を保健所に情報提供する。

## ② 社会人選手が罹患した場合

- ・選手本人もしくは家族がカテゴリ代表に連絡し、カテゴリ代表は協会担当者に連絡する。協会担当者は会長および理事長に連絡し対応について協議する。
- ・コーチ(引率責任者)もしくはチーム代表者が大会当日に収集した「健康状況報告書 兼 参加同意書」や当日の行動記録、試合日程等を保健所に情報提供する。

## ③ 観戦した保護者もしくは家族が罹患した場合

- ・選手もしくは罹患本人が所属チームの代表者に連絡し、代表者がカテゴリ代表に連絡する。カテゴリ代表は協会担当者に連絡する。協会担当者は会長および理事長に連絡し対応について協議する。
- ・大会当日に収集した「健康状況報告書 兼 参加同意書」や当日の行動記録、試合日程等を保健所に情報提供する。

## ④ 役員・コーチ・審判員が罹患した場合

- ・罹患した本人がカテゴリ代表に連絡する。カテゴリ代表は協会担当者に連絡する。協会担当者は会長および理事長に連絡し対応について協議する。
- ・罹患した本人が大会当日に記載した「役員用健康状況報告書」や当日の行動記録、試合日程等を保健所に情報提供する。

## 5. その他

### (1) 往復の移動について

- ・会場への移動について、密を避け一般の方の迷惑にならないよう各チームで伝達願います。
- ・駐車場は一般の利用者の方も使用します。施設のルールを守り使用するようになしてください。

## 6. 関係書式

関係書式は以下のリンクからダウンロード可能です。

[https://drive.google.com/drive/folders/1kTv8BD-rac22IppKXVgLmPpZyQXPdj9S?usp=share link](https://drive.google.com/drive/folders/1kTv8BD-rac22IppKXVgLmPpZyQXPdj9S?usp=share_link)

(QRコードを読み込んでいただいてもダウンロード可能です)



北相バスケットボール協会のホームページからもダウンロード可能です。

<http://hokusou-ba.com/>

### 【選手・保護者用】

① 「健康状況報告書 兼 参加同意書」【選手・保護者】

### 【コーチ(引率責任者)用】

② 「チーム参加状況報告書」【コーチ(引率責任者)】

③ 「コーチ(引率責任者)用 対応チェックリスト」【コーチ(引率責任者)】

# 第 42 回北相バスケットボールフェスティバル

## 健康状況報告書 兼 参加同意書

当資料は北相バスケットボール協会が主催する「第 42 回北相バスケットボールフェスティバル」の開催において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者の健康状態を確認することを目的に使用します。

当資料に記入していただいた個人情報については、参加チーム代表者が適切に取り扱い、大会参加者の健康状態の把握、来場判断の可否及び必要な連絡のためにのみ利用します。

また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き、本人の同意を得ずに第三者に個人情報を提供することはありません。ただし、大会会場で感染症患者またはその疑いがある方が発見された場合には、必要な範囲で保健所等に情報提供することがあります。

### 参加者情報

フリガナ	大会参加日 2022 年 12 月 17 日(土)		
氏名	年齢	歳	参加チーム (例:U12 女子 A1、高校男子 A)
住所	所属校(学生の場合)		
自宅連絡先	—	—	当日の体温 度 分
緊急連絡先	—	—	

### 大会前 2 週間から当日朝までにおける健康状態について

a. 平熱を超える発熱がない (おおむね 37.5 度以上)		e. 同居家族や身近な知人に感染が 疑われるものがない	
b. 咳、のどの痛みなどの風邪症状がない		f. 検査において陽性と診断されたものとの 濃厚接触がない	
c. だるさ、倦怠感、呼吸困難がない		g. クラスター発生施設への滞在歴がない	
d. 嗅覚異常や味覚異常がない		h. 政府から入国制限、入国後の観察期間が必要 とされている国・地域等への渡航歴、または当 該在住者との濃厚接触がない	

(大会参加者が未成年の場合記入必須)

上記生徒の大会への参加を認めます。

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印

※本紙は参加チーム代表者が少なくとも 30 日間は保管し、期日経過後は代表者が責任をもって適切に処分します。

■観戦予定の保護者もしくは家族がいる場合は以下の欄に必要事項を記入してください

1人目 氏名 \_\_\_\_\_ 住所 \_\_\_\_\_ (選手と同じ場合は同上で可)

当日朝の体温 \_\_\_\_\_ 度 2週間以内に健康状態の異常が( あった ・ なかった )

2人目 氏名 \_\_\_\_\_ 住所 \_\_\_\_\_ (選手と同じ場合は同上で可)

当日朝の体温 \_\_\_\_\_ 度 2週間以内に健康状態の異常が( あった ・ なかった )

2022年 月 日

北相バスケットボール協会  
会長 黒川 勝則 様

## チーム参加状況報告書

参加選手の「健康状況報告書 兼 参加同意書」を確認した結果、参加選手およびコーチの健康状況は良好だと確認されたため、第42回北相バスケットボールフェスティバルに参加いたします。

参加大会名 第42回北相バスケットボールフェスティバル

開催日 2022年12月17日(土)

会場 相模原ギオンアリーナ

参加チーム名 \_\_\_\_\_

参加人数 選手 \_\_\_\_\_ 名 コーチ \_\_\_\_\_ 名

代表者氏名(サイン) \_\_\_\_\_

第 42 回北相バスケットボールフェスティバル

コーチ(引率責任者)用 対応チェックリスト

チーム名

コーチ(引率責任者)名

	チェック項目	チェック欄
試合当日 まで	ガイドラインの内容を理解し、対応内容について把握している。	
	選手に 2 週間前からの健康管理を徹底させる。	
	選手の保護者にも注意事項を通知している。	
	選手がマスク着用、手洗い、うがい、消毒等の感染防止に努めている。	
	選手が未成年の場合、参加同意書が必要なことを伝えている。	
会場入場前	選手から「健康状況報告書 兼 参加同意書」を回収する。	
	検温をしていない選手、マスクを忘れた選手は大会本部と対応する。	
	「健康状況報告書 兼 参加同意書」を確認し、「チーム参加状況報告書」を作成する。	
	「チーム参加状況報告書」を大会本部に提出する。	
	会場内で以下の注意事項を選手に伝達する。	
	・更衣室やトイレの場所、使用方法の確認	
	・こまめな手洗い、消毒を実施すること	
	・他の選手や保護者等とのソーシャルディスタンスを確保すること	
	・手洗い後に手を拭くタオルを用意すること	
	・食事は必要最低限とし、ごみは必ず持ち帰ること	
・選手はプレー時以外マスクを着用すること		
・着替えはなるべく早く済ませ、更衣室に長時間とどまらないこと		
試合前	ウォーミングアップの場所、注意事項について指示をする。	
	試合前のハーフタイムでのアップで密にならないよう指示する。	
試合中	ベンチに座る選手にはマスクの着用を徹底させる。	
	プレー以外の不要な接触や大声を出すことは避けさせる。	
	コート内でも会話する際には距離について配慮する。	
	ベンチでの選手間の距離をできるだけ取るよう配慮する。	
	タオルやドリンクボトル等の共用はしない。	
試合後	使用したベンチの消毒を行う	
	ミーティングの回数および時間を減らす	
	ごみは各自で持ち帰るよう指導する。	

第 42 回北相バスケットボールフェスティバル

役員用健康状況報告書 ( No.     /     )

	氏名	所属チーム	2週間前から当日 までの健康状況	当日の体温	備考
1				度 分	
2				度 分	
3				度 分	
4				度 分	
5				度 分	
6				度 分	
7				度 分	
8				度 分	
9				度 分	
10				度 分	
11				度 分	
12				度 分	
13				度 分	
14				度 分	
15				度 分	
16				度 分	
17				度 分	
18				度 分	
19				度 分	
20				度 分	